



振り込め詐欺被害は、昨年平成26年中、兵庫県下において被害額約17億円もの被害が発生し、今年も現在までに被害額約9億円と昨年を上回る高額の推移が懸念されています。また、被害者の多くは高齢者の方が被害に遭っている状況です。その手口は、息子や孫、銀行協会、警察官になりすまし現金やキャッシュカードをだまし取る「オレオレ詐欺」、区役所や社会保険事務所などをかりたり医療費の還付等の手続きを近くATMを操作させて口座間で送金させて現金をだまし取る「還付金等詐欺」など様々で、皆さんの大切なお金をだまし取る犯罪です。

振り込め詐欺被害の予防策として、万が一、知らない電話に出て、お金の話しになった場合には、家族や知人等に必ず相談してから対応すること、が大切です。また、不審な電話があれば、すぐに警察に通報してください。振り込め詐欺被害「ゼロ」をめざして、住民の皆さんが協力していただけますようお願いいたします。



のびのびフルーツお礼
大沢の元気な子供達、プールに来てくれてありがとうございまして。10日間で183名の参加でした。光山だよりが発行される頃は8月の終わりです。二学期も元気で登校して下さいね。指導員の皆様、酷暑の中、ご奉仕頂き誠に有難うございました。心よりお礼申し上げます。
中西晴美



絵：北本和美

俳句

たたかひの時代もかなかなきいたり 伸郎
澄みわたるあの日のみ空敗戦忌 昭
野菜たち野分に倒れいとおしき たみえ
田の風を忘れはしない帰省かな ちが
むらさきの花咲き終り秋に入る 三恵子
法師蟬母の帰るを待ちわびて 正子
手の及りに哀愁とどむ風の盆 純子
ひぐらしのやさしき声よ夕ちかし 秀子
小さき火今宵 一人の霊迎へ 弘枝

行事予定

- 9/2 光山だより編集委員会
- 9/3 やまびこ会定例会
- 9/6 防災福祉コミュニティ訓練
- 9/8 JA女性会運動会
- 9/9 北区戦没者慰霊祭
- 9/10 ふれあい昼食会
- 9/11 すこやか相談会
- 9/12 婦人会定例役員会
- 9/15 自治連合会役員会
- 9/20 ヨガ教室 らぼくと

スポーツ情報

8/22 JAふれあいボウリング大会
三田ボウリングセンター
優勝 乗井 幹雄様
準優勝 類家 幹雄様
第3位 辻井千代美様



町民の動き

- 7/31 上大沢 大家 祐亮さん
- おくやみ みなみちゃんを
- 8/16 簾 下浦石信さん82歳

光山だより

8月号 発行
大沢ふれあいのまちづくり協議会広報部
<http://www.ozo.jp>

第17回 どんこバレーボール大会

さる8月2日、晴天に恵まれ、どんこバレーボール大会が、108チーム約1000名の参加者により盛大に開催されました。

昨年度より、自治会や地域事務局を中心に幅広く町内外に協力を要請し、大沢町の活性化や地域にメリットを生む大会となるように事前に実行委員会を重ねてきました。

参加賞には、地元の野菜をメインに直売所等を通して協力頂き、また婦人会のバーベキュー用カット野菜の販売にも、地元の野菜を使いしました。自治会による米・野菜の直売や青年有志による焼きそば・唐揚げなどの出店、中学生は、プルタブ・ペットボトルのキャップ回収のボランティアと参加賞引き換え



大会には、初めて市役所より岡口憲義・玉田敏郎2名の副市長に來場頂き、岡口様には始球式を行って頂きました。数多くの熱戦の結果、大阪のチームが2年連続同一カードの決勝戦を制し、優勝となりました。

最後になりましたが、大会に協力いただきました大沢町自治会、大沢体育協会を始めとする大沢町の皆様方、北区役所・神戸みりの公社・シーエ

イチアイ・キリンビール・酒心館ほか各種団体並びに町内外を問わず、多数の方々より御支援・御厚志を頂き誠にありがとうございました。

どんこバレーボール 実行委員会 大家喜八郎



ちんぷいぷいの放映後

先日、毎日テレビの「ちんぷいぷい」という番組で、大沢町の取り組んでいるスイートコーンを紹介していただきました。小料理屋のおかみになりました。コーナーで「宇都宮マキ」さんに生産現場を体験してもらい、その後プロの料理人、大沢カフエ901の前田さんに調理の手ほどきを受けるといった内容です。

7月9日に取材があり、生育もちょうど良い状況で撮影されたため私達の実力以上の放映となったように思います。そしてマキさんが、採れたてを生生でおいしく食されたことで大沢町のスイートコーンを大きくPRすることができました。

大沢町のブランド農産物を作る目的で始めたコーン栽培ですが、注目されている来年は成否の分かれ目の年となると思います。栽培者には面積の拡大、作付期間の延長を求めるとともに、町内で新規に栽培していただける方を募集したいと思えます。増産を計り、名実ともに大沢町のブランドとしたいものです。

スイートコーン研究会 藤本喜郎

同27日に放送があったのですが、その後の反響の大きさは異常なほどでした。直売所の電話は終日鳴りっぱなしで、開店前から20数人のお客様の行列です。残念なことには作付の後半期にあたり数量が全く足りず迷惑をおかけしました。そのようなお客様には、来年はもっと増産することを約束して引き取っていただきました。

お知らせ

おおぞうの里
ふれあい運動会
9月26日 土
9:00~14:00

大沢校
グラウンド
皆で参加
しましやう!



交通PJ 社会実験パート3

大沢町内における住民の交通手段確保のために、これまで実施してきたテスト運行実験をふまえ、3回目の社会実験を実施する方向で協議されています。乗合運行などにおいては、公共交通のすみわけが重要課題であり、走行ルートや時間帯等の制約事項について調整協議し、意見交換を行うための話し合いが8月28日に開催されます。実施内容などが決まりましたらお知らせいたします。が、将来の町内における移動手段につきまして、皆様からのご意見をぜひお聞かせいただけますようお願いいたします。



されることになりました。物件情報の定期的な調査と活用策の検討、町内で活動しているNPO法人等との地域連携状況などについて、調査を実施することが主な内容となっています。

学校園PJ

神戸市教育委員会より、担当窓口の方をお招きし、文部科学省策定の公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き「概要」を資料として、活発な意見交換会が実施されました。大沢町から提出している「要望書」の内容を、そのまますべて採択することは、現在の規定では困難であるものの、われわれが抱えている問題点については一定の理解を示していただけたいと思います。校区割制度、学校間での特任制度、通学時交通問題など周辺環境の整備を含めた議論が今後必要となります。次回は秋ごろに開催予定で調整していますが、地域における問題点解決のためにも、歩みを止めることのないように要望を続けていきたいと思っています。



「安全・安心マップ」今後の展開

昨年度に作成しました大沢町安全・安心マップを、より分かりやすく、また現状に則した内容に改善したいと考えています。今年度は、住民の皆様が自らを災害から守るために作成する我が家の避難マップへの取り組みを援助したいと思っています。行政によるハザードマップでは、一定の数値に当てはめて作成されていることから、すべての危険個所が表示されている訳ではありません。先日専門分野の有識者と町内を巡回したところ、指定区域外における危険予測個所をいくつか指摘されました。各地区内や集落単位において、先輩諸氏の経験談を参考にしながら、地域独自の防災管理体制を構築しておく必要があります。グループ単位・集落単位などで話し合いをもたれる時、ご一報いただければ調整させていただきます。

香井 保行

平成27年国勢調査について

平成27年10月1日現在で国勢調査を行います。国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。平成27年国勢調査においては、情報通信技術（ICT）の進歩の状況を踏まえ、我が国で初めて全世帯を対象として、オンライン調査を実施します。インターネットによる回答数は1千万世帯を超えるものと想定されており、スマートフォンからも回答できます。

まず9月10日から国勢調査員が皆さんのお宅へ、調査要項の配布にうかがいます。調査の期間は、以下のとおりです。

9月10日～20日 インターネット受付
インターネット回答されなかった方には

9月21日～30日 調査票の配布
9月26日～10月7日 調査票での回答
調査票の提出は、郵送または調査員回収となります。ご協力よろしくお願致します。

北神中学校生徒会 フィールドワーク

8月4日、北神9校の生徒42名、教職員22名の参加を得て、大沢町の名所を巡るフィールドワーク。産土の森、フルーツピアー、光山寺、藤本ファーム、豊歳神社、福祉センターを大沢町のみならず、多大なご支援のおかげで、無事終えることができました。暑さの厳しい中でしたが、充実した内容となりました。行く先々で、えっ神戸ワインのブドウは大沢産だったの？、ここから氷ノ山が見えるの？、どうもろこしって生で食べられるの？、ここって地滑りするの？、などのつぶやきが聞こえ、きっと初めて知ることばかりだったのでしょう。参加生徒からは、大沢町の豊かな自然に加え、出会った大沢の方々からは、地域を愛し、私たちが大切に思っていただいて温かい心が感じられたという感想が述べられました。中学生や教員にとっても、有意義な時間を過ごすことができました。大沢の魅力を感じることができました。



児童館だより

地域のみなさまのお力添えがなければ、実現しなかった教育活動であったことを改めて痛感しています。心よりお礼申し上げます。今後も中学生にとっても実感できる学びを模索し、次の新しい目標に向けて、計画をしていきたいと思っています。

中学校長 浅野 あや

「ふるさとの夕焼にまっ 余生かな」

子どものためにやってあげた」と。そうめん流し」は、ただの夏の風物詩ではないと思いたした。 斎藤 洋司

金賞おめでとう ございませう！

辻井 昭さん 俳句の部

毎年、この時期に実施されている北区老人クラブ連合会の文化展で多くの作品の中から辻井昭さん（土大沢）が俳句の部題「夕焼け」で見事に金賞を受賞され、7月30日に開催された北区老連第40期老人大学で渡邊会長より表彰を受けられました。 辻井 昭さん は、光山だよりにも毎月投稿されていますが、今回の受賞については、北区の広い大きな自然環境の中で人生の後半を生きる想いを詠みました。この受賞を励みとして一層の精進をしたいと思います。日本の伝統的な文芸である俳句、これからも、機智に富んだ



宇宙センターへ行こう

8月6・7日、大沢中学校2年長坂君、1年東本さんが神戸市の中学生の代表20名の1員として筑波にあるJAXA宇宙センターを見学しました。新神戸駅より新幹線のぞみで出発、帰りは飛行機で神戸空港に到着しました。限られた時間の中、宇宙センターのほか、高エネルギー加速器の施設、地質標本館、サイバーダイナミクスなど多くの施設の見学を行いました。僕はJAXA宇宙センターで貴重な体験をしました。実物の人工衛星を直接見たり、実際に国際宇宙ステーションと通信している場所に入りました。 2年 長坂 友輝 私にはミニ講演会で宇宙飛行士の宇宙での生活などを聞くことができてうれしかったです。他のプログラムも楽しく、友達もできました。最高の2日間でした。 1年 東本 茉莉 何かの行事の中で、報告の機会を持つ予定です。